

放課後等デイサービス自己点検表

令和6年2月20日

はばたき&らんどおん

		チェック項目	評価	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	△	・現状はスペースをフルに活用しているが小グループに分けてその日に応じて工夫していく。 屋外活動も多く取り入れている。
	②	職員の配置数は適切であるか	×	・特性に応じて個別対応が必要な子が多く、余裕を持った職員の確保が必要。送迎個所も多く、送迎業者も検討中。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	×	・現状ではバリアフリー化は出来ない。 ・危険性のあると思われる個所は職員と工夫しながら改善していく。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	△	・職員同士の情報共有、ミーティング等、時間を設けている。また、今期から職員間のオンラインの活用もしてリアルな情報交換も始めました。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	△	・毎回、アンケートの結果を職員で確認しながら、改善方法等を検討します。また、保護者面談では必ず、意向、要望等を確認しています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○	・保護者会、ホームページで閲覧出来るようにしています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	×	・現状は第三者による外部評価は行っていません。 今後は予定を考えています。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	△	・毎年、社協、外部研修の機会を多く設けていますが一定

				の職員の参加になっています。また、職員個人でネット等での情報収集も行っています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○	・日々のミーティング、オンラインでの情報交換、保護者面談、相談支援専門員とも見学、面談同席等で情報交換をしています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	△	・個々の子供に対してのアプローチ方法をミーティング時に検討しています。流動的、かつ継続的に対応しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○	・日々のミーティング等、職員同士で検討、アイデアを出し、新しいプログラム、継続していくものを立案しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○	・日々の活動の中で、継続していくもの、改善をはかるものを職員同士で反省会を通して工夫をしています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○	・平日、長期休み等、課題の設定、活動内容も変化させていきます。経験、体験の場、機会等。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	△	・日々の活動の中に個々の障害特性を把握し、個別と集団活動を取り入れていきます。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○	・日々、職員ミーティング、オンラインでの打ち合わせも行い、確認しています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	△	・送迎後、残った職員と気になった事柄を報告、オンラインで情報交換し、共有をはかっています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○	・PC 入力を当日行い、オンラインでも共有をはかっています。
⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの	○	・最低 6 か月に 1 回以上の職員同士で、状況に応じて保護	

		必要性を判断しているか		者、相談支援専門員からの情報共有を行っています。
	⑱	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	○	・日々、週、月単位で複数の組み合わせを行い、事業所内の基本活動5つを取り入れています。
関係機 関 や 保 護 者 と の 連 携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	△	・今期は相談支援専門員の担当児の見学、担当者会議の参加が多くなったが、学校の担任との連携、参加は出来ていない。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	×	・共有、連携を試みているが学校とのコミュニケーションが取れない所もある。今後も、課題項目です。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	×	・現状、医療的ケア児を対応は出来ていない。専門職員の確保が出来ない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	△	・現状は出来ていない。今後は出張カンファレンス等の機能を活用していく。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	△	・高等部で卒業を控える児童が今期はいるので情報交換、提供をしていく。また、見学等の活動も取り入れていきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	△	・さいたま市社協、さいたま市、埼玉県社協、全国放課後連等の研修が主。今後、連携をはかれれば。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	×	・地域の子供たちとの関わりは少ない。今後は事業所等でのバザーなど地域で認知されて行くような活動も検討中。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○	・今期より地域協議会もスタートし、積極的に職員、管理者も参加しています。他事業所との情報交換の機会も増えてきました。

	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	△	・送迎時や状況に応じて随時の面談、電話等で連絡し合っています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	△	・昨年、法人本部で保護者様に対して勉強会の行いましたが参加者が少なく、しっかりとした内容の物が出来ませんでした。今後も機会を検討していきます。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○	・見学时、利用契約時にご説明、質問等を伺っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	△	・随時、相談、面談を行うよう対応していきます。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	△	・コロナ過で今まで出来ませんでした。今期、2月に保護者交流会を開催し、連携をはかっています。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	×	・担当を決め、迅速に対応しミーティング等で解決の方法を検討しています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○	・会報は3ヶ月に一度発行し、屋外活動、イベント等はその都度ご案内します。
	35	個人情報に十分注意しているか	○	・徹底はしていますが今後も不備の内容にミーティング時に職員と確認していきます。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	△	・送迎時、面談等で複数の職員と対応して随時、状況に応じて説明していきます。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	×	・まだ、地域の認知度はないので自治会、事業所でのバザー等、理解されていくような活動を検討していきます。
非	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策	△	・マニュアル等は策定していますが今回の改定に伴い、不

常 時 等 の 対 応		定し、職員や保護者に周知しているか		備のあることは解りやすく、行動しやすいマニュアルに変更していきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○	・訓練等は定期的に行っていますが利用者全員の参加が出来ていないので活動の中に月に一度は組み入れ、行動出来るようにしていきます。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○	・研修会には職員が順番に参加していましたが今後は内部研修や外部研修等、周知出来るようにしていきます。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	△	・現状は身体拘束は行っていません。 今後、そのような場合は保護者、職員と確認しながら対応していきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	×	・アレルギー情報は契約時、直近の面談時にも随時、確認しています。して
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○	・日々のミーティング時に事例を報告し、対応、対策を検討し、共有していきます。